

別紙一連陸海軍大臣了申末より百代段及
以通之也

明治三十九年四月廿七日

貴族院議長公普徳川家達

(別紙)

今般靖國神社臨時合祀大祭舉行五成及
二付十八別紙祭式次第、役員來月五月三日
午前十時同社、先着本成及様臨之也般
申進出也

明治三十九年四月廿五日

海軍大臣齋藤 實

陸軍大臣寺内 毅

貴族院議長公普徳川家達 啟

次書中披草

五月三日

午前十一時皇族、執任官、公普、匡一位、熟一等、
及各名^{陸海軍}勅任官^{陸海軍}信代、廣音向祇候^{陸海軍}信代、
錦鷲向祇候^{陸海軍}信代、貴族院議長、同海員、衆議
院議長、同海員、各名^{陸海軍}信代、
華族信代^{大禮}先着^{大禮}以上及右位、
(大禮取仕八色及右位、^{第八})